

伊賀線の鉄道事業再構築事業の概要

鉄道事業再構築事業実施スキーム

(計画期間:平成29年4月~39年3月)

伊賀鉄道(株)

《第二種鉄道事業者》

運 行

鉄道施設・車両の
維持管理業務

鉄道用地・
鉄道施設・
車両の
無償貸付

伊賀市

《第三種鉄道事業者》

鉄道施設・車両の
維持管理費用の負担

鉄道施設及び車両保有

鉄道用地借入

国

鉄道施設・車両の
維持管理費用の負担

設備投資費用
の補助

三重県

具体的施策と効果

効果

- 輸送人員:1,568千人/年(H38年度見込)
(計画未実施の場合:1,344千人/年)
- 収支の均衡

具体的な施策

- 安全で快適な輸送サービスの確保
 - ◇ 鉄道施設の維持修繕の着実な実施
[10年間:15億円]
 - ◇ 鉄道施設の老朽更新等の着実な実施
[10年間:8億円]
- 一体となった収支構造の構築
 - ◇ 伊賀鉄道に利益が発生すれば、伊賀市の基金へ 拠出。伊賀鉄道に損失が発生すれば、伊賀市が伊賀線経営安定化等基金等を活用し補填
- 沿線地域と連携した利用促進等の実施
 - ◇ 忍者列車ツアーによる訪日外国人観光客の誘致
 - ◇ 駅名のネーミングライツ、車体ラッピング広告
 - ◇ 枕木オーナー制度の導入 等
- 伊賀市による利用促進・増収策の推進
 - ◇ 市職員を対象としたエコ通勤の推進
 - ◇ 既存バス路線の運行改善、P&R用の駐車場整備 等